

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成30年11月16日  
都市名・国 京都市

取組の名称	修学旅行における平和に関する学習
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ( )
テーマ・目的	修学旅行における平和に関する学習 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	小学6年生, 中学3年生 (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	広島県, 長崎県, 沖縄県等
実施期間	4月～9月 (小学校は2日間, 中学校は3日間) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを報告してください。
<p>取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県, 長崎県においては原爆資料館, 沖縄県においては平和祈念資料館やトーチカ, ガマなどの戦争遺跡を実際に訪問したり, 戦争体験者 (語り部) から講話を受けたりなどして, 実感を伴った体験活動を実施している。</li> <li>・沖縄県への修学旅行については, 宜野湾市にある「京都の塔」(京都府出身沖縄戦戦没者2,536柱の御霊の冥福と世界の恒久平和を祈念する石碑)を訪問し, 平和に関するメッセージの発表や, 千羽鶴の贈呈等のセレモニーを通して, 平和を考える活動を行うとともに, 地元嘉数自治会の協力により, 現地案内や戦争体験の講話を受けたりしている。さらに, 毎年1校程度, 沖縄県の中学校と生徒間交流を行い, 事前学習してきた戦争や平和に関する学習内容を現地沖縄県の生徒たちと直接交流している。</li> </ul>	
<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・戦争遺跡等を実際に見学することで, 教科書での学びとは違った戦争の悲惨さや当時の状況について学びを深めることが出来た。</li> <li>・京都の塔へ訪問することで, 自分自身の暮らす地域の人たちが, 遠く離れた沖縄で戦争に関わっていたことに改めて驚きを感じた。</li> <li>・同世代の子どもたち (沖縄県) が戦争について深く学んでいることについて, もっと真剣に学びたいと思った。</li> </ul>	
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平和の尊さ, 戦争の悲惨さに対する意識の深まりが表れていた。</li> </ul>	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・語り部の高齢化に伴う減少, また自治会や中学校との連携について, 実施時期が集中すると, 調整が難しいことがある。</li> </ul>	
<p>取組で使用した素材について (図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p>	
<p>上記素材の共有の可否 (取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能 (素材を添付してください) <input type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。